

武蔵野

仙北市立生保内中学校

学 校 報

NO. 31

平成24年10月11日発行

http://www.city.semboku.akita.sc_obochu/index.html

後期始業式

今日の1校時目に後期の始業式を行いました。式の初めに各学年の代表3人の発表がありました。1年生の柴田穂実さんは「苦手教科の克服をしたい。部活動の試合で勝ちたい。」2年生の加藤太一君は「前期は部活に重きを置いていたが後期は学習に力を入れたい。また、3年生から引き継いで全校を引っ張っていきたい。」という内容でした。3年生の嶋崎早知子さんは「苦しい長い後期になると思うが、学習に力を入れ進路決定をしたい。結果がどうしても悔いの残らない後期を過ごしたい。」という受験生らしい発表がありました。校長からは、「後期は学習に取り組むためには、授業と家庭学習の両方に力を入れてほしい。授業では学習の約束をしっかり自分のものにしてほしい。」という話をしました。

また、秋休み中に千葉県で行われた全国Kボール野球秋季大会に秋田県代表として参加した古谷耀君(3年)と須田忠厚君(3年)が準優勝を勝ち取ったことを報告しました。秋田県としても初めての準優勝でした。おめでとうございます。



校長室に準優勝のメダルを持って報告に来てくれました。